

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所と地域との付き合い。併設施設と地域交流に取り組んでいるが、ホームが5階に位置しているため、立ち寄りやすい印象を与え、近所との付き合いが取りにくい。	地域の清掃活動や催し物へ参加し、ホームの存在と利用されている方を知っていただく。	運営推進会議で相談し、地域活動の参加に向けた具体案をホームで考え、実行する。	4ヶ月
2		安全面を考慮すると出入り口の常時解錠は困難である。個々の状態に合わせ見守りを徹底し、職員間や地域との連携強化により、利用者・家族が安心できる解錠の実現に向けて取り組む必要がある。	出入り口の解錠時間を増やす。	・廊下の窓の開放を制限し、落下防止策を取る。 ・利用者一人一人の状態と職員体制に応じて解錠。	6ヶ月
3		災害時の地域との連携について。消防署の職員が訓練時毎回立ち会いし評価を頂いているが、地域住民との話し合いは不十分。	災害訓練時地域住民にも参加していただき、協力体制を整備する。	消防署の立ち会いは継続し、地域の住民に参加して頂くような訓練を計画・実施する。	2ヶ月
4		市と定期的に行き来する取組にいたっていない。定期的にホームの実態を報告・広報誌の配布など、グループホームを理解する働きかけを行い、市と連携してサービス向上に取り組む必要がある。	市、ならびに市関連施設への広報誌の配布等について、市と協議していく。	介護相談員、運営推進会議の市職員(包括)の受け入れは引き続き行い、情報交換していく。市の関連施設として、地域の公民館などに広報誌を置かせていただけるよう依頼。一般公開用の広報誌の作成。	3ヶ月
5					ヶ月